

人が生き生き！ マグマシティ



お住まいの地域で活躍する市民の皆さんを紹介します



福山 勇也 さん (東桜島町)

徳之島町出身。農家である父の下で幼い頃から牛の世話に携わり、将来は自分で黒毛和牛を育てたいと決意。県立農業大学校卒業後、本市の畜産農家で飼養管理の技術を学び、昨年4月に東桜島町で就農。母牛約50頭、子牛約40頭を飼養している。9月に開催された県畜産共進会で、鹿児島中央地区代表として出品した牛が最高賞のグランドチャンピオンに輝く。



▲県内10地区から計59頭が共進会に出品。発育の良さや繁殖性が審査された

■桜島は人の温かさがあり、落ち着く場所

就農する前に桜島の牛舎を見て、徳之島の雰囲気似ていると感じました。島内の人たちの助け合いも盛んで温かく、落ち着ける場所だと思い、桜島で就農することにしました。

■自分の目で見て育てることを大切に

朝夕に全ての牛を見回り、体調に変化はないか、様子はおかしくないか、365日確認します。子牛にミルクや餌をあげ、掃除をして飼養環境を整えるなど、人の子育てと似たところが多いです。牛も発熱や下痢などの症状が出ることもあり、看病もします。ICT(情報通信技術)の活用なども進んではいますが、自分の目でしっかりと見て観察し、一頭一頭それぞれ大切に接するように努めています。

■黒毛和牛の道を極めたい

今は研さん・勉強する毎日です。飼料価格が高騰する一方で牛の価格は下がり、農家はみんな苦しい状況ですが、仲間と切磋琢磨しながら、4年後の全国和牛能力共進会出場を目指しています。日本一に輝いたおいしい鹿児島の黒毛和牛を皆さんに食べてもらい、その魅力をもっと知ってもらえるように頑張ります！



▲近隣農家の牛を預かるなど島内の農家からの信頼も厚い。日々技術を磨いている



ひろばサポーターがゆく

楽しく学べて楽しく遊べる平川動物公園

【平川動物公園 ☎261-2326 FAX261-2328】

ひろばサポーター
中村

今年で51周年を迎えた平川動物公園、遠足などで訪れたことがある方も多いのではないのでしょうか？ 同公園の運営コンセプトは「楽しく学べる、楽しく遊べる動物公園」で、そのコンセプトが心地よく実感できる一日を過ごしてきました。



まずは、無料で当日参加できる「松ぼっくり&羊毛を使ったクリスマスツリー作り」(8面)を体験。ツリーを作るだけでなく羊毛の特徴や用途の説明パネルもあり、楽しみながら学びました。ポンドを使ってツリーを仕上げるので、入園後すぐにどうぶつ学習館で体験し、お土産として帰りに受け取るのがお勧めです。

わが家は0歳と2歳の子どもを連れて園内を回りましたが、子連れにうれしいポイントがいくつかありました。園内にはたくさんの椅子や広場があり、子どものペースに合わせて休憩できるため、ストレスなく回れます。また、授乳室やオムツ替えスペースも整備されており、困ることはありませんでした。売店もいくつかあるので、途中でぐずり始めた娘もお菓子を買ってご機嫌になり、楽しい一日を過ごせました。

さらに、お勧めしたいのは園内バスの利用です。敷地が広く坂も多いため歩くのは大変ですが、園内バスが15分ごとに周回しており、目的地までスムーズに移動できます。主に平日は周遊ルートで、より展示場近くで降りられます。バスにはベビーカーも積めるので、赤ちゃん連れの方も利用しやすいです。



同公園では飼育員の解説など、毎日さまざまな学びのイベントが開催されています。この日は11時からコアラ館で、目の前で動くコアラを見ながら詳しい解説も聞けて、学びの面でも充実し、癒やしのひとときとなりました(毎日11時開催)。平川動物公園は、楽しさと学びが共存する素晴らしい場所であり、家族の宝物のような特別な思い出がつかれると思います。ぜひ訪れてみてください。

2024年春、開業予定



社会福祉法人 のぞみ会



業種：高齢者介護サービス事業(特別養護老人ホーム、ショートステイ、通所介護、グループホーム、訪問介護、居宅介護支援事業所) 開設予定：令和6年4月予定 施設場所：鹿児島市谷山中央2丁目702-56 入所定員：特別養護老人ホーム80名 ショートステイ25名 グループホーム18名 構造等：鉄筋コンクリート造6階建て

特別養護老人ホーム／グループホーム／デイサービス

地域の中で その人らしく
安心して暮らし続ける

谷山緑地苑

入居者・利用者、事業拡大に伴い職員募集中

緑地公園、錦江湾と桜島が一望できる6階建複合介護施設

24時間看護師常駐(医療行為の必要な方受け入れ可能)

6階ラウンジにフリードリンクバー有り、敷地内駐車場50台

お問い合わせ 099-806-5885

社会福祉法人のぞみ会

検索



広告